

2024 年

**英文論文 (原著・総説)**

・ External validation and updating of the infusion rate individualization of soybean oil-based intravenous lipid emulsion: A descriptive cohort study.

**Fukushima K**, Omura K, Goshi S, Futatsugi A, Takamori Y, Sasamoto T, Tsujimoto T, Iriyama K, **Sugioka N**.

*JPEN J Parenter Enteral Nutr.*, 48(5):580-587, 2024

・ Effect of hematopoietic stem cell transplantation regimen on tacrolimus pharmacokinetics.

Oku H, Yoshida S, Hotta T, Muroi H, **Fukushima K**, **Irie K**, Hirano T, Shimomura Y, Ishikawa T, **Ikesue H**, **Muroi N**, **Hashida T**, **Sugioka N**.

*Curr Ther Res Clin Exp.*, 27:102:100775, 2024

・ Effect of diabetes on outcomes in patients with incurable/unresectable and advanced/recurrent colorectal cancer receiving mFOLFOX6.

**Ikemura M**, **Hirabatake M**, Aburaya M, **Ikesue H**, Yasui H, **Muroi N**, **Hashida T**.

*Cancer Diagn Progn.*, 5(1): 42-48, 2025

**邦文論文 (原著・総説)**

・ 一般社団法人日本病院薬剤師会精神科病院委員会 精神科病棟における薬剤師介入の有益性に関する調査

筒井由佳、谷藤弘淳、**江角悟**、佐藤康一、柴田木綿、渋谷雄太、滝澤理貴、天正雅美、永井努、森京子、山田雅彦

*日本病院薬剤師会雑誌*, 60(11): 1269-1275, 2024

・ ホルモン受容体陽性 HER2 陰性転移性乳がん患者におけるアベマシクリブによる重篤な肝機能障害リスク因子の探索

**辰見明俊**、角川幸男、富田遼、森藤那理、長谷川聡司、竹田健志、高木麻里

*医療薬学*, 50(11): 605-613, 2024

・ 虚血性心疾患患者 QOL : SF-12 を用いた実態調査

**辻本貴江**、押谷昌駿、**高井靖**

*医療薬学*, 51(6):印刷中

## 国際学会

○26th North American ISSX and 39th JSSX Meeting, (Honolulu, USA) Sep, 2024

- ・ Population pharmacokinetics of ceftriaxone in Japanese patients with hemodialysis.

Tohi M, Hotta T, Nishioka H, Fukushima K, Hashida T, Sugioka N, Muroi N.

○European Society for Medical Oncology (ESMO) Asia Congress 2024, Dec, 2024

- ・ Analyses of Long-term safety and blood levels of daratumumab in patients with multiple myeloma after switching from intravenous to subcutaneous administration.

Yamaoka K, Irie K, Hiramoto N, Kume M, Hirabatake M, Ikesue H, Hashida T, Shimizu T, Muroi N.

## 国内学会

○第 29 回日本緩和医療学会学術大会・第 37 回日本サイコオンコロジー学会総会合同学術大会、2024 年 6 月（神戸）

- ・ 緩和医療における呼吸困難に対する薬物治療の実態調査

宮森歩美、阪本響生、中川左理、橋本百世、江頭佐都美、橋野陽子、河野真揮枝、松田良信、

岡本禎晃

- ・ IPOS(Integrated Palliative care Outcome Scale)実施患者におけるサポーターケアチームの介入効果

阪本響生、宮森歩美、中川左理、橋本百世、江頭佐都美、橋野陽子、河野真揮枝、松田良信、

岡本禎晃

○日本医療薬学会第 7 回フレッシャーズ・カンファランス、2024 年 6 月（東京）

- ・ステロイド不応性・難治性免疫関連有害事象の発現状況および免疫抑制薬の有効性に関する検討

森藤那理、角川幸男、高木麻里、辰見明俊

○第 57 回日本薬剤師会学術集会、2024 年 9 月（大宮）

- ・ 薬局薬剤師が行う疑義照会における障壁と今後の課題に関する研究

松下智侑、三宅健文、辻本貴江

- ・ トレーシングレポートの作成と利用における障壁と今後の課題に関する研究

三宅健文、松下智侑、辻本貴江

○第 12 回日本くすりと糖尿病学会、2024 年 10 月（仙台）

・当院におけるアザシチジン投与中患者の血糖値の影響について

船江智子、橋本百世、中川左理

○第 45 回日本臨床薬理学会学術総会、2024 年 12 月（大宮）

・重症・中等症 COVID-19 患者におけるレムデシビル活性代謝物 GS-441524 の曝露反応関係の再評価

室井宏仁、田村亮、灘井崇宜、入江慶、福島恵造、杉岡信幸、崎園賢治、橋田亨、室井延之

○第 46 回日本病院薬剤師会近畿学術大会、2025 年 1 月（神戸）

・副作用自発報告データベース「Vigibase」を用いた抗うつ薬による高血糖/糖尿病発症に関する検討

江角悟、濱野裕章、座間味義人

・入院前の体重減少および服用薬剤数がリハビリテーションに及ぼす影響

立光佑圭、奥貞智、内田雅子、前川健一郎、菱田みか、東田成美、池田忍、岸部舞子、西岡和子、辻本貴江

・エベロリムスによる代謝系有害事象発現状況調査

河原福德、角川幸男、高木麻里、辰見明俊

・パゾパニブ塩酸塩による甲状腺機能障害出現の関連因子についての研究

富田遼、角川幸男、高木麻里、辰見明俊

○第 40 回日本栄養治療学学会学術集会、2025 年 2 月（横浜）

・低栄養患者に対する多職種連携～GLIM 基準によるアセスメント・対策へのアプローチ～

奥貞智、内田雅子、前川健一郎、辻本貴江